



「さっぽろっ子環境ウィーク」における SDGs アクション

宣 言

「残食を減らし、節電・節水をして、自分たちができることから始めよう！」

2 飢餓を
ゼロに



12 つくる責任
つかう責任



7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



14 海の豊かさを
守ろう



SDG s アクション①

6年生:総合的な学習の時間「SDGsで未来を創ろう ～私たちに何ができるか～」

総合的な学習の時間に上記の表題で、以下の流れで学習を行った。

- ・ 世界の今を知り、日本の今を知り、世界の問題点や課題を探る。自分にとって、関心を高められるものを探す。
- ・ 「SDG s」について調べ、自分がこれから調べてまとめるものを決めよう。
- ・ chrome book「スライド」で、自分の考えをまとめ、考えを伝える。

SDG s アクション②

6年生:国語科「私たちにできること」

国語科の単元で、具体的な事実や考えをもとに、提案する文章を書く学習を以下の流れで行った。

- ・ 身の回りにある身近な環境問題を考える。
- ・ 自分が考えたいテーマごとにグループを編成し、役割分担をして提案文を考える。(写真①)
- ・ 読み合って感想を伝えあう。



写真①

一人一台端末を用いて、役割分担をして提案書を書いている様子

成 果

- 教室を移動するとき、電気を消し忘れがあったら進んで消したり、扇風機のスイッチを切ったりと、節電に関する動きが見られた。
- 残食への意識が高まり、給食が残っている際に声を掛け合う姿が多く見られるようになった。

次年度の取組に向けて

- ・ 6年生を中心としながら、各学年でも各教科の単元・題材で関連して学習できないかを探っていきたい。
- ・ 今年度は「課題探究的な学習」に関連付けて行った。次年度以降、子どもたちが自発的に活動を起こすようなきっかけがあれば、「自治的な活動」に関連付けて行っていききたい。